

第67回(令和5年度)JA共済青森県小・中学生
書道コンクール

募 集 要 項

後援

青森県教育委員会	N H K 青森放送局
青森県警察本部	R A B 青森放送
(一財)青森県交通安全協会	A T V 青森テレビ
(一社)青森県文化振興会議	A B A 青森朝日放送
東奥日報社	農林中央金庫青森支店
デーリー東北新聞社	青森県農業協同組合中央会
陸奥新報社	全国農業協同組合連合会青森県本部

全国共済農業協同組合連合会
青森県本部

1. 趣 旨

J A 共済は、組合員・利用者の皆さまが、住み慣れた地域で、健康で安心して暮らせる豊かな環境づくりに貢献するために、地域の皆さまとの絆を大切にしながら、地域貢献活動に取り組んでいます。

その一環として共済事業の相互扶助・思いやりの精神を、次代をになう小・中学生にも伝えていくとともに、児童・生徒の書写教育に貢献することを目的として、小・中学生を対象とした「書道コンクール」を開催します。

2. 募 集 要 項

(1) 応募資格

農業協同組合（以下「J A」という。）の所在区域内の小学校および中学校（義務教育学校等含む）、特別支援学校の小学部・中学部（以下小・中学校という。）に在籍する児童・生徒とします。

(2) 応募点数

1 課題につき 1 人 1 点。学校や学年ごとの出品点数の制限はありません。

(3) 応募方法

- ① 小・中学校は本要項に掲載してある「参加申込書」および「参加者名簿」を作成のうえ、区域内の J A へ応募してください。
- ② J A は全共連青森県本部書道コンクール係へ送付します。

「参加申込書」「参加者名簿」「名札」は、J A 共済連青森のホームページからダウンロードできます。

<http://www.jakyosai-aomori.jp>

(4) 締 切 期 日

- ① J A 令和 5 年 8 月 29 日（火）（必着）〈各学校→J A〉
- ② 全共連青森県本部 令和 5 年 9 月 1 日（金）（必着）〈J A→全共連青森県本部〉

(5) 審 査

- ① 審査委員長 鎌田雨溪
審査委員 矢越郁也、菊池翠汀、米田井朴、岩崎栖鷹、
沼田博文（全共連青森県本部長）
- ② 審査方針 ・規模雄大にして健康的なもの。 ・習熟した穏健なもの。
・個性的で清新なもの。

(6) 褒 賞

① 参 加 賞

書道コンクール参加者全員に、記念品を贈呈します。

② 個 人 賞

条 幅 の 部									
区 分	小 学 生						中 学 生		
	一年	二年	三年	四年	五年	六年	一年	二年	三年
最 優 秀 賞	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点
特 選	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点
準 特 選	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点
奨 励 賞	3 点以内	3 点以内	3 点以内	3 点以内	3 点以内	3 点以内	3 点以内	3 点以内	3 点以内

半 紙 の 部									
区 分	小 学 生						中 学 生		
	一年	二年	三年	四年	五年	六年	一年	二年	三年
最 優 秀 賞	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点
特 選	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点
準 特 選	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点	1 点
奨 励 賞	3 点以内	3 点以内	3 点以内	3 点以内	3 点以内	3 点以内	3 点以内	3 点以内	3 点以内

③ 団 体 賞

優秀学校賞については特に書道コンクールに貢献のあった学校に対して授与します。その選定ならびに基準については次によります。

ア. 小学校1校・中学校1校とします。

イ. 優秀学校賞選定基準により、配点の第1位の学校とします。

ただし、令和3年度・令和4年度の受賞校を除きます。

ウ. 優秀学校賞選定基準

項目	算出基準
(ア) 学校の参加意欲度	$\frac{\text{各 学 校 出 品 点 数}}{\text{県 下 平 均 1 校 当 たり 出 品 点 数}} \times 50 \text{点}$
(イ) 実 力 度	最 優 秀 賞 1 点につき 50点
	特 選 “ 40点
	準 特 選 “ 30点

(注1) 県下平均1校当たり出品点数については小・中学校別とします。

(注2) 出品点数は有効作品に限ります。

(7) 入賞発表

各小・中学校への「入賞者名簿・入賞作品集」の発送をもって、発表に代えさせていただきます。
また、本コンクールの入賞者については、作品をはじめ、氏名、学校名等について機関誌「JA共済」誌他、適当と判断した新聞・雑誌、ホームページ等において発表します。
また、資材等の作成に活用することがありますので、あらかじめご了承ください。

(8) 全国書道コンクールへの参加

この書道コンクールは全国書道コンクールの県予選も兼ねております。
条幅・半紙の部とも最優秀賞に入賞した作品は、県代表作品として全国書道コンクールに参加することになります。

(9) 著作権等の扱いについて

応募作品の著作権および、作品の二次使用等に関する一切の権限（著作者人格権を侵害しない程度の加工を含む）は、応募のときから期間の制限なく全国共済農業協同組合連合会に帰属するものとします。

(10) 個人情報について

応募者氏名、学校名等については、応募者名簿を作成する等のコンクール業務に必要な範囲でのみ利用します。
また、入賞者については、上記(7)のとおりとしますのでご了承ください。

3. 課 題 等

(1) 課 題

区 分		条 幅 の 部	半 紙 の 部
小 学 生	第 1 学 年	ゆ か り	う め
	第 2 学 年	あ お ば	つ ば め
	第 3 学 年	花 だ よ り	よ ろ こ び
	第 4 学 年	親 し い 友	陽 光
	第 5 学 年	芸 術 の 秋	広 が る 夢
	第 6 学 年	故 郷 の 風 景	尊 敬 の 念
中 学 生	第 1 学 年	食 育 の 推 進	相 互 扶 助
	第 2 学 年	崇 高 な 理 想	開 拓 精 神
	第 3 学 年	真 摯 な 態 度	虚 心 坦 懐

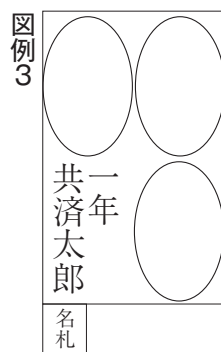
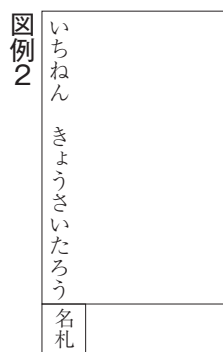
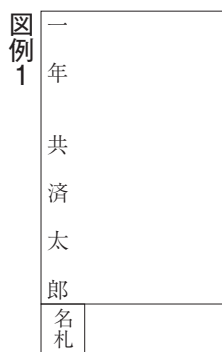
4. 留意事項

- (1) 作品は必ず区域内のJAを経由してください。
- (2) 出品料は無料です。
- (3) 応募作品は原則返却しません。
ただし、返却を希望される場合は、別途お問い合わせください。
なお、県コンクール「最優秀賞」に入賞した作品については「表装」のうえ返却し、
県コンクール「特選・準特選・奨励賞」に入賞した作品については作品をそのまま返却します。
- (4) 作品には表装・裏打ちをしたり、軸などをつけたり、押印したりしないでください。
- (5) 作品の学年、姓、名前も審査の対象になりますので、確実に書いてください。
- (6) 作品の汚損は減点となります。
- (7) 審査の対象にならない作品。

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| ① 締切日におくれた作品 | ④ 基準以外の紙を使用した作品（特に条幅） |
| ② 作品の基準の書体以外で書いた作品 | ⑤ 無効となる作品（下記〔例〕無効作品を参照） |
| ③ 名札のない作品 | |

〔例〕

有効作品



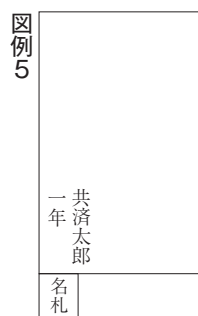
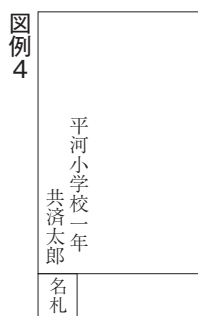
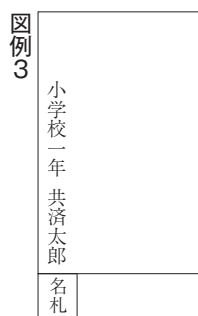
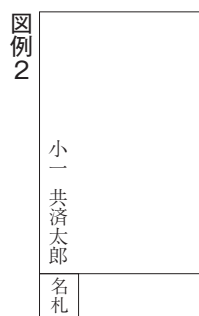
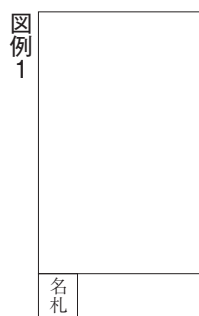
※小学校第1学年および第2学年は、学年・氏名とも「ひらがな（カタカナも可）」でもよい。なお小学校第3学年以上は学年は「漢数字」、氏名は原則「漢字」とします。

※半紙3文字の課題の場合の文字配列は図例3に示してあるとおりとし、その場合の名前の位置は図例1および3のいずれでも可とします。

〔例〕

無効作品

- (1) 学年・氏名のないもの（図例1）
- (2) 「小○」「中○」と記入したもの（図例2）
- (3) 「小学校○年」と記入したもの（図例3）
- (4) 学校名を記入したもの（学校印を含む）（図例4）
- (5) 学年・氏名の順を誤って記入したもの（図例5）



※審査対象外となりますのでご注意ください。

小学校学習指導要領

学年別漢字配当表

第 一 学 年	<p>一 右 雨 円 王 音 下 火 花 貝 学 氣 九 休 玉 金 空 月 犬 見</p> <p>五 口 校 左 三 山 子 四 糸 字 耳 七 車 手 十 出 女 小 上 森</p> <p>人 水 正 生 青 夕 石 赤 千 川 先 早 草 足 村 大 男 竹 中 虫</p> <p>町 天 田 土 二 日 入 年 白 八 百 文 木 本 名 目 立 力 林 六</p> <p style="text-align: right;">(80字)</p>
第 二 学 年	<p>引 羽 雲 園 遠 何 科 夏 家 歌 画 回 会 海 絵 外 角 楽 活 間</p> <p>丸 岩 顔 汽 記 帰 弓 牛 魚 京 強 教 近 兄 形 計 元 言 原 戸</p> <p>古 午 後 語 工 公 広 交 光 考 行 高 黄 合 谷 国 黒 今 才 細</p> <p>作 算 止 市 矢 姉 思 紙 寺 自 時 室 社 弱 首 秋 週 春 書 少</p> <p>場 色 食 心 新 親 図 数 西 声 星 晴 切 雪 船 線 前 組 走 多</p> <p>太 体 台 地 池 知 茶 昼 長 鳥 朝 直 通 弟 店 点 電 刀 冬 当</p> <p>東 答 頭 同 道 読 内 南 肉 馬 売 買 麦 半 番 父 風 分 聞 米</p> <p>歩 母 方 北 毎 妹 万 明 鳴 毛 門 夜 野 友 用 曜 来 里 理 話</p> <p style="text-align: right;">(160字)</p>

第三学年

愚安暗医委意育員院飲運泳馱央橫屋温化荷界
開階寒感漢館岸起期客究急級宮球去橋業曲局
銀区苦具君係輕血決研鼎庫湖向幸港号根祭皿
仕死使始指齒詩次事持式実写者主守取酒受州
拾終習集住重宿所暑助昭消商章勝乘植申身神
真深進世整昔全相送想息速族他打对待代第題
炭短談着注柱丁帳調追定庭笛鉄軫都度投豆島
湯登等動童農波配倍箱畑発反坂板皮悲美鼻筆
氷表秒病品負部服福物平返勉放味命面問役菓
由油有遊予羊洋菓陽様落流旅両緑礼列練路和
(200字)

第四学年

愛案以衣位茨印英榮媛塩岡億加果貨課芽賀改
械害街各覚瀉完官管関観願岐希季旗器機議求
泣給拳漁共協鏡競極熊訓軍郡群径景芸欠結建
健駿固功好香候康佐差菜最琦材崎昨札刷察参
産散残氏司試児治滋辞鹿失借種周祝順初松笑
唱焼照城繩臣信井成省清静席積折節説浅戦選
然争倉巢束側続卒孫蒂隊達単置仲冲兆低底的
典伝徒努灯働特徳栃奈梨熱念敗梅博阪飯飛必
票標不夫付府阜富副兵別辺変便包法望牧末満
未民無約勇要養浴利陸良料量輪類令冷例連老
勞録
(202字)

<p>第 五 学 年</p>	<p>庄圉移因永管衛易益液演応往桜可仮価河過快 解格確額刊幹慣眼紀基寄規喜技義逆久旧救居 許境均禁句型經潔件險檢限現減故個護効厚耕 航鉉構興講告混查再災妻採際在財罪殺雜酸贊 士支史志枝師資飼示似識質舍謝授修述術準序 招証象賞条状常情織職制性政勢精製稅責績接 設絶祖素総造像増則測属率損貸態団断築貯張 停提程適統堂銅導得毒独任燃能破犯判版比肥 非費備評貧布婦武復複仏粉編弁保墓報豊防貿 暴脈務夢迷綿輸余容略留領歴 (193字)</p>
<p>第 六 学 年</p>	<p>胃異遺域宇映延沿恩我灰抃革閣割株干卷看簡 危机揮貴疑吸供胸郷勤筋系敬警劇激穴券絹權 憲源蔽己呼誤后孝皇紅降鋼刻穀骨困砂座濟裁 策冊蚕至私姿視詞誌磁射捨尺若樹収宗就衆從 縱縮熟純処署諸除承将傷障蒸針仁垂推寸盛聖 誠舌宣專泉洗染錢善奏窓創装層操蔵臙存尊退 宅担探誕段暖値宙忠著庁頂腸潮賃痛敵展討党 糖届難乳認納脳派拝背肺俳班晚否批秘俵腹奮 並陞閉片補暮宝訪亡忘棒枚幕密盟模訊郵優預 幼欲翌乱卵覽裏律臨明論 (191字)</p>

字体についての解説

明朝体と筆写の楷書との関係について

常用漢字表では、個々の漢字の字体（文字の骨組み）を、明朝体のうちの一種を例に用いて示した。このことは、これによって筆写の楷書かいにおける書き方の習慣を改めようとするものではない。字体としては同じであっても、明朝体の字形と筆写の楷書の字形との間には、いろいろな点で違いがある。それらは、印刷文字と手書き文字におけるそれぞれの習慣の相違に基づく表現の差と見るべきものである。以下に、分類して、それぞれの例を示す。いずれも「明朝体－手書き（筆写の楷書）」という形で、左側に明朝体、右側にそれを手書きした例を示す。

1. 明朝体に特徴的な表現の仕方があるもの

(1) 折り方に関する例

衣－衣 去－去 玄－玄

(2) 点画の組合せ方に関する例

人－人 家－家 北－北

(3) 「筆押さえ」等に関する例

芝－芝 史－史
入－入 八－八

(4) 曲直に関する例

子－子 手－手 了－了

(5) その他

之・之－之 々－々 心－心

2. 筆写の楷書では、いろいろな書き方があるもの

(1) 長短に関する例

雨－雨雨 戸－戸 戸 戸
無－無 無

(2) 方向に関する例

風－風 風 比－比 比
仰－仰 仰
糸－糸 糸 糸 糸 糸 糸 糸 糸 糸 糸
主－主 主 言－言 言 言
年－年 年 年

(3) つけるか、はなすかに関する例

又－又 又 文－文 文
月－月 月
条－条 条 保－保 保

(4) はらうか、とめるかに関する例

奥－奥 奥 公－公 公
角－角 角 骨－骨 骨

(5) はねるか、とめるかに関する例

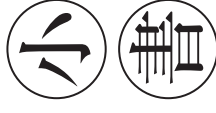
切－切 切 切 改－改 改 改
酒－酒 酒 陸－陸 陸 陸
穴－穴 穴 穴
木－木 木 来－来 来
糸－糸 糸 糸 牛－牛 牛
環－環 環

(6) その他

令－令 令 外－外 外 外
女－女 女 叱－叱 叱 叱

書道用

切り取り



J A 共済青森県小・中学生書道コンクール（小学校）参加申込書

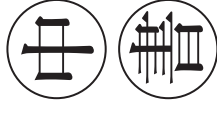
※ 学 校 名	小 学 校						※ 〒 ※ 住 所 ※ 電話番号	計
	※ 担当教師名							
※ 所属 J A 名	J A							
担当者名								
半 紙 の 部	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計	
	※ 出品点数	点	点	点	点	点	点	
	無効点数							
条 幅 の 部	有効点数							
	※ 出品点数							
	無効点数							
計	有効点数							
	※ 出品点数							
	無効点数							
	有効点数							

※印は学校側でご記入願います。

(注) 出品にあたっては、「無効作品」とならないよう、特にご留意ください。(詳細は、P5「4. 留意事項」をご参照ください。) 学校印（ゴム印含む）の押印により作品が審査対象外となりますのでご注意ください。

書道用

切り取り



J A 共済青森県小・中学生書道コンクール（中学校）参加申込書

※ 学 校 名	中 学 校			※ 〒 ※ 住 所 ※ 電話番号	計
	※ 担当教師名	2 年	3 年		
※ 所属 J A 名	J A				
担当者名					
半 紙 の 部	※ 出品点数	1 年 点	2 年 点	3 年 点	点
	無効点数				
	有効点数				
条 幅 の 部	※ 出品点数				
	無効点数				
	有効点数				
計	※ 出品点数				
	無効点数				
	有効点数				

※印は学校側でご記入願います。

(注) 出品にあたっては、「無効作品」とならないよう、特にご留意ください。(詳細は、P5「4. 留意事項」をご参照ください。)
 学校印（ゴム印含む）の押印により作品が審査対象外となりますのでご注意ください。

別紙

《名札》（必ず作品の左下にはりつけてください）

〈糊しろ〉	
県名	青森県
フリガナ	
学校名	_____市・町・村立 学校
学年	
フリガナ	
氏名	
フリガナ	
J A 名	JA

太枠に沿って切ってください。

(注) 国・私・県立の学校については、学校名の欄に正式名称をご記入ください。

《名札》（必ず作品の左下にはりつけてください）

〈糊しろ〉	
県名	青森県
フリガナ	
学校名	_____市・町・村立 学校
学年	
フリガナ	
氏名	
フリガナ	
J A 名	JA

太枠に沿って切ってください。

(注) 国・私・県立の学校については、学校名の欄に正式名称をご記入ください。

〔参 考〕

青森県内農業協同組合名（JA名）一覧表

市町村	J A 名	住 所	電 話 番 号
青 森 市	青 森 (本 店)	青森市大字羽白字富田190-4	017-763-2014
	青 森 (大 野 支 店)	青森市東大野2丁目1-15	017-739-4047
	青 森 (中央南支店)	青森市筒井1丁目5-10	017-752-8080
	青 森 (浪 岡 支 店)	青森市浪岡大字浪岡字細田87	0172-62-4111
外ヶ浜町	青 森 (蟹 田 支 店)	東津軽郡外ヶ浜町字蟹田111	0174-22-2004
今 別 町	青 森 (今別営農センター)	東津軽郡今別町大字今別字中沢23-25	0174-35-2003
蓬 田 村	青 森 (蓬 田 支 店)	東津軽郡蓬田村大字阿弥陀川字汐干52-1	0174-27-3111
平 内 町	青 森 (平 内 支 店)	東津軽郡平内町大字小湊字愛宕7-1	017-755-2211
弘 前 市	つがる弘前 (本 店)	弘前市城東北4丁目1-1	0172-28-1120
	つがる弘前 (岩木支店)	弘前市大字五代字前田306-1	0172-82-5110
	相 馬 村 (本 所)	弘前市大字五所字野沢23-1	0172-84-3215
	津軽みらい (石川支店)	弘前市大字石川字家岸45-3	0172-92-3311
西目屋村	つがる弘前 (目屋支店)	中津軽郡西目屋村大字田代字神田69-1	0172-85-2121
黒 石 市	津軽みらい (黒石支店)	黒石市相野206	0172-52-5111
平 川 市	津軽みらい (本 店)	平川市本町北柳田23-8	0172-44-6083
	津軽みらい (平賀支店)	平川市本町北柳田23-8	0172-44-2635
	津軽みらい (平賀東支店)	平川市小和森中松岡103	0172-40-3365
	津軽みらい (尾上支店)	平川市原大野36-1	0172-57-3511
大 鰐 町	つがる弘前 (大鰐支店)	南津軽郡大鰐町大字長峰字前田336-1	0172-48-2188
藤 崎 町	つがる弘前 (藤崎支店)	南津軽郡藤崎町大字葛野字岡元1-1	0172-75-3320
	津軽みらい (常盤支店)	南津軽郡藤崎町大字常盤字一西田11	0172-65-3111
田 舎 館 村	津軽みらい (田舎館支店)	南津軽郡田舎館村大字田舎館字中辻145-1	0172-58-2211
深 浦 町	つがるにしきた (深浦事業所)	西津軽郡深浦町大字深浦字苗代沢82-8	0173-84-1001
鱒ヶ沢町	つがるにしきた (つがる白神統括支店)	西津軽郡鱒ヶ沢町大字舞戸町字下富田87-1	0173-72-2783
つ がる 市	ごしょつがる (木造総合支店)	つがる市木造森山3-2	0173-42-9117
	つがるにしきた (本 店)	つがる市柏桑野木田幾世7-4	0173-23-5082
	つがるにしきた (つがる統括支店)	つがる市稲垣町豊川宮川1-18	0173-46-2215

市町村	J A 名	住 所	電 話 番 号
つがる市	つがるにしきた(森田事業所)	つがる市森田町山田滝元12	0173-26-3018
	つがるにしきた(富范事業所)	つがる市富范町藪分21-4	0173-56-3171
五所川原市	ごしょつがる(本店)	五所川原市大字野里字奥野100	0173-27-3302
	つがるにしきた(市浦事業所)	五所川原市相内岩井81-394	0173-62-2125
	つがるにしきた(嘉瀬事業所)	五所川原市金木町嘉瀬雲雀野18-1	0173-53-2067
中泊町	つがるにしきた(津軽北部統括支店)	北津軽郡中泊町大字富野字千歳88	0173-57-2216
板柳町	津軽みらい(板柳支店)	北津軽郡板柳町大字福野田字実田92-1	0172-73-2231
鶴田町	つがるにしきた(鶴翔統括支店)	北津軽郡鶴田町大字鶴田字相原55-42	0173-22-2428
十和田市	十和田おいらせ(本店)	十和田市西十三番町4-28	0176-23-0317
	十和田おいらせ(十和田湖支店)	十和田市大字奥瀬字堰道16-1	0176-72-2341
三沢市	おいらせ(本店)	三沢市大字三沢字堀口16-7	0176-54-2213
六戸町	おいらせ(六戸支店)	上北郡六戸町大字犬落瀬字柴山2-62	0176-55-3101
東北町	ゆうき青森(本店)	上北郡東北町字素柄邸82-3	0175-72-1416
	十和田おいらせ(上北支店)	上北郡東北町大字上野字新堤向93-1	0176-56-3161
七戸町	ゆうき青森(天間林支店)	上北郡七戸町字森ノ上198	0176-68-3131
	十和田おいらせ(七戸支店)	上北郡七戸町字筑田川久保8-3	0176-62-2195
おいらせ町	十和田おいらせ(ももし支店)	上北郡おいらせ町上前田7-3	0178-52-3341
	十和田おいらせ(下田支店)	上北郡おいらせ町馳下り55	0178-56-3311
横浜町	十和田おいらせ(横浜町支店)	上北郡横浜町字塚名平17-2	0175-78-2321
野辺地町	ゆうき青森(野辺地支店)	上北郡野辺地町字野辺地1-51	0175-64-3164
六ヶ所村	ゆうき青森(六ヶ所支店)	上北郡六ヶ所村大字平沼字久保68-23	0175-75-2577
八戸市	八戸(本店・上長支店)	八戸市大字尻内町字内矢沢2-5	0178-70-7713
	八戸(下長支店)	八戸市大字河原木字河原木後10	0178-28-2047
	八戸(南郷支店)	八戸市南郷大字市野沢字市野沢58	0178-82-2121
階上町	八戸(階上支店)	三戸郡階上町大字蒼前東1丁目9-805	0178-88-2221
五戸町	八戸(倉石支店)	三戸郡五戸町大字倉石中市字上ミ平19-1	0178-77-2051
	八戸(五戸支店)	三戸郡五戸町大字古館字下川原30-3	0178-62-6111
三戸町	八戸(三戸支店)	三戸郡三戸町大字川守田字大明地22-1	0179-22-3311
田子町	八戸(田子支店)	三戸郡田子町大字田子字天神堂平76	0179-32-3121
南部町	八戸(南部支店)	三戸郡南部町相内字上ノ平43-4	0179-23-8988
むつ市	十和田おいらせ(むつ支店)	むつ市横迎町1丁目11-35	0175-22-1315



新たな時代に、変わらぬ安心を

～地域とともに、農とくらしの未来を支えるJA共済～